

平成26年度採択

次世代に向けた単一細胞分離回収用マイクロデバイスおよび装置の開発 深江化成株式会社（兵庫県） 主たる技術：バイオ

細胞を単一状態へ分離し回収するための様々な従来技術では無傷細胞が得られない上、回収率も低く、ユーザーのニーズに応えられていないのが現状である。本事業では、新たな技術によって無傷細胞を得、回収の効率やデバイス・装置の価格まで従来のもものと比べて優位となる、新装置を開発することを目標とした。

研究開発の成果

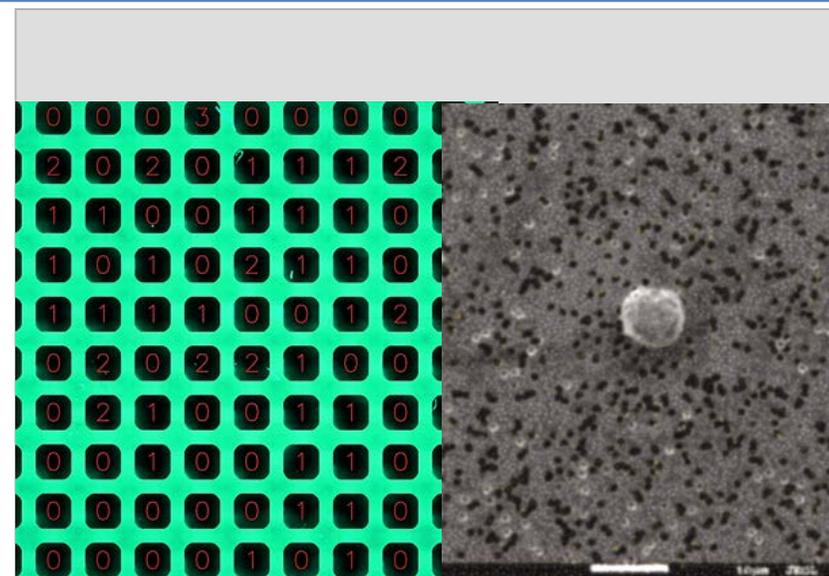
■ 細胞分離デバイス

- ・半自動型のデバイスで、初めての製品を使用するユーザーでも簡単に単一細胞に近い状態で細胞を回収できる。
- ・より単一状態での回収率を上げるための検証は現在も進行中。

■ 細胞の回収方法

- ・市販の384ウェルプレートへ遠心で回収することが可能。
次に行う実験へ迅速に移行できる上、あらたに専用の消耗品を準備しなくても良い。

■ 分離から回収まで30分で終了



細胞分離デバイスを用いた単一細胞検出ソフトウェア（左）と、回収した単一細胞の例（右）

研究体制

事業管理機関・研究機関
深江化成株式会社
東京大学先端科学技術研究センター

当該研究開発の連絡窓口

所属・氏名：営業本部 開発部 秋吉
E-mail：akiyoshi@watson.co.jp
電話番号：078-991-4477